

**授業概要**

経営分析とは、企業が公開している決算書などの情報からその経営状態を分析評価することである。授業では、就活生と投資家の視点から経営分析のキーワード、理論と実践スキルを考察し、実際の企業事例を取り上げながら、その実態や諸課題について理解を深められるよう講義する。授業の専門知識を応用し、自らの視野と可能性をさらに広げることを期待する。

**授業計画**

第 1 回	授業の狙い、全体像、進め方、評価方法および受講上の注意点
第 2 回	会社の健康診断とは？就活生・投資家視点の経営分析と会社情報の活用法
第 3 回	就活生からみた会社の魅力（1）会社の経営成績と従業員の平均年収との関係
第 4 回	就活生からみた会社の魅力（2）会社は成長しているか？売上と利益と従業員数の伸び率
第 5 回	就活生からみた会社の魅力（3）会社はもうかっているか？売上高当期純利益率
第 6 回	就活生からみた会社の魅力（4）会社は安泰か？自己資本比率
第 7 回	就活生からみた会社の魅力（5）会社の未来は明るい？キャッシュフローのパターン
第 8 回	中間まとめ（前半までの授業内容の振り返り、復習問題・解説）
第 9 回	投資家からみた会社の魅力（1）会社の経営は効率的か？総資産回転率
第 10 回	投資家からみた会社の魅力（2）会社の経営を総合的に判断してみる：ROA（総資産利益率）
第 11 回	投資家からみた会社の魅力（3）ROE（自己資本利益率）とその分解
第 12 回	投資家からみた会社の魅力（4）BPS（1株あたりの純資産）とPBR（株価純資産倍率）
第 13 回	投資家からみた会社の魅力（5）EPS（1株あたりの純利益）とPER（株価収益率）
第 14 回	投資家からみた会社の魅力（6）配当性向と配当利回り
第 15 回	期末まとめ（後半の授業内容の振り返り、復習問題・解説）
第 16 回	期末試験（持込可）

**到達目標**

- ・経営分析論の基礎知識を理解し、関連分野の現状、特徴や諸課題について説明できる。
- ・経営分析論の知識を応用し、自らの視野と可能性を広げることができる。

**履修上の注意**

- ・授業計画（テーマや順番など）は変更になることがある。
- ・授業開始から30分までは遅刻として受講を認める。（遅延証明や体調不良等の証明がある場合を除く）
- ・遅刻3回で1回の欠席扱いとし、無断欠席が累計6回以上の場合、単位付与は行わない。

**予習・復習**

- ・予習：次回授業で取り上げるテーマについて予習や情報収集を指示する。
- ・復習：前回授業で学習した内容の復習問題と解説を定期的実施する。

**評価方法**

- ・平常点：70%（授業内リアクションペーパーの提出をもって総合評価する）
- ・期末試験：30%（配布資料やノート等は持込可）

**テキスト**

- ・テキストの指定はしない。毎回授業資料を配布する。
- ・授業ごとのテーマに沿った参考文献等は適宜紹介する。